

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【公開番号】特開2005-75834(P2005-75834A)  
 【公開日】平成17年3月24日(2005.3.24)  
 【年通号数】公開・登録公報2005-012  
 【出願番号】特願2004-256724(P2004-256724)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 K 31/4155 (2006.01)**  
**A 6 1 P 21/00 (2006.01)**  
**A 6 1 P 25/00 (2006.01)**  
**A 6 1 P 25/14 (2006.01)**  
**A 6 1 P 25/16 (2006.01)**  
**A 6 1 P 25/28 (2006.01)**  
**A 6 1 P 27/06 (2006.01)**  
**A 6 1 P 29/00 (2006.01)**  
**A 6 1 P 31/18 (2006.01)**  
**A 6 1 P 39/02 (2006.01)**  
**C 0 7 D 405/04 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 31/4155  
 A 6 1 P 21/00  
 A 6 1 P 25/00  
 A 6 1 P 25/00 1 0 1  
 A 6 1 P 25/14  
 A 6 1 P 25/16  
 A 6 1 P 25/28  
 A 6 1 P 27/06  
 A 6 1 P 29/00  
 A 6 1 P 31/18  
 A 6 1 P 39/02  
 C 0 7 D 405/04

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月31日(2007.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

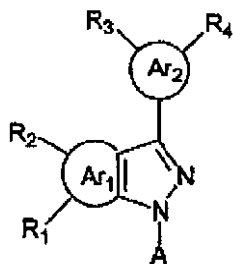
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

神経変性疾患を処置するための医薬組成物であって、有効量の下記式：

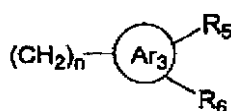
## 【化 1】



(式中、

A は、H、R または、

## 【化 2】



であり；

Ar<sub>1</sub>、Ar<sub>2</sub> および Ar<sub>3</sub> のそれぞれは、独立してフェニル、チエニル、フリルまたはピロリルであり；

R<sub>1</sub>、R<sub>2</sub>、R<sub>3</sub>、R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub> および R<sub>6</sub> のそれぞれは、独立してH、ニトロ、ハロゲン、R、OH、OR、C(O)OH、C(O)OR、C(O)SH、C(O)SR、C(O)NH<sub>2</sub>、C(O)NHR、C(O)NRR'、ROH、ROR'、RSH、RSR'、ROC(O)R'OH、NHR、NRR'、RNHR' もしくは RNR'R'' であるか；または R<sub>1</sub> および R<sub>2</sub> が一緒に、R<sub>3</sub> および R<sub>4</sub> が一緒に、もしくは R<sub>5</sub> および R<sub>6</sub> が一緒に、ORO であり；R、R' および R'' のそれぞれは、独立して C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであり；

n は、1、2 または 3 である)

の化合物と薬学的に許容可能な担体とを含んでなる医薬組成物。

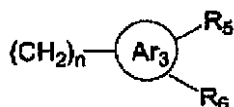
## 【請求項 2】

前記神経変性疾患が、パーキンソン病、ハンチントン病またはアルツハイマー病である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 3】

A が、

## 【化 3】



である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 4】

Ar<sub>1</sub> が、フェニルである、請求項 3 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 5】

R<sub>1</sub> および R<sub>2</sub> が、それぞれフェニルの 4 位および 5 位で置換されている、請求項 4 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 6】

$A r_2$  が、5'-フリルである、請求項 3 に記載の 医薬組成物。

【請求項 7】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、フリルの 2 位で置換されている、請求項 6 に記載の 医薬組成物。

【請求項 8】

$A r_3$  が、フェニルである、請求項 3 に記載の 医薬組成物。

【請求項 9】

$n$  が、1 である、請求項 8 に記載の 医薬組成物。

【請求項 10】

$A r_1$  が、フェニルである、請求項 9 に記載の 医薬組成物。

【請求項 11】

$R_1$  および  $R_2$  が、それぞれフェニルの 4 位および 5 位で置換されている、請求項 10 に記載の 医薬組成物。

【請求項 12】

$A r_2$  が、5'-フリルである、請求項 11 に記載の 医薬組成物。

【請求項 13】

$R_5$  および  $R_6$  のそれぞれが、H であり、 $R_3$  および  $R_4$  の一方が、フリルの 2 位で置換されている、請求項 12 に記載の 医薬組成物。

【請求項 14】

$R_1$  および  $R_2$  のそれぞれが、H である、請求項 13 に記載の 医薬組成物。

【請求項 15】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、H であり、他方が、 $CH_2NHCH_3$  である、請求項 14 に記載の 医薬組成物。

【請求項 16】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、H であり、他方が、 $CH_2OH$  である、請求項 14 に記載の 医薬組成物。

【請求項 17】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、H であり、他方が、 $CH_2OCH_3$  である、請求項 14 に記載の 医薬組成物。

【請求項 18】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、H であり、他方が、 $COOCH_3$  である、請求項 14 に記載の 医薬組成物。

【請求項 19】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、H であり、他方が、 $CH_2OH$  である、請求項 13 に記載の 医薬組成物。

【請求項 20】

$R_1$  および  $R_2$  の一方が、H である、請求項 19 に記載の 医薬組成物。

【請求項 21】

$R_1$  が、H であり、 $R_2$  が、F である、請求項 19 に記載の 医薬組成物。

【請求項 22】

$R_1$  が、H であり、 $R_2$  が、 $OCH_3$  である、請求項 19 に記載の 医薬組成物。

【請求項 23】

$R_1$  および  $R_2$  が一緒に、 $OCH_2O$  である、請求項 19 に記載の 医薬組成物。

【請求項 24】

$A r_1$  が、チエニルである、請求項 3 に記載の 医薬組成物。

【請求項 25】

$A r_2$  が、フェニルである、請求項 4 に記載の 医薬組成物。

【請求項 26】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、フェニルの 4 位で置換されている、請求項 25 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 27】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、Hであり、他方が、 $CH_3$  である、請求項 26 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 28】

$Ar_3$  が、フェニルである、請求項 25 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 29】

$n$  が、1である、請求項 28 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 30】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、フェニルの 4 位で置換されている、請求項 29 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 31】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、Hであり、他方が、 $CH_3$  である、請求項 30 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 32】

$R_1$  および  $R_2$  のそれぞれが、Hであり、 $R_5$  および  $R_6$  の一方が、Hであり、他方が、フェニルの 3 位で置換されている Cl である、請求項 31 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 33】

$R_1$  および  $R_2$  のそれぞれが、Hであり、 $R_5$  および  $R_6$  の一方が、Hであり、他方が、フェニルの 4 位で置換されている  $NO_2$  である、請求項 31 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 34】

A が、Hである、請求項 1 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 35】

$Ar_1$  が、フェニルである、請求項 34 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 36】

$R_1$  および  $R_2$  が、それぞれフェニルの 4 位および 5 位で置換されている、請求項 35 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 37】

$Ar_2$  が、5'-フリルである、請求項 36 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 38】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、フリルの 2 位で置換されている、請求項 37 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 39】

$R_1$  および  $R_2$  のそれぞれが、Hである、請求項 38 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 40】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、Hであり、他方が、 $COOCH_3$  である、請求項 39 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 41】

$Ar_2$  が、5'-フリルである、請求項 34 に記載の 医薬組成物。

## 【請求項 42】

$R_3$  および  $R_4$  の一方が、フリルの 2 位で置換されている、請求項 41 に記載の 医薬組成物。